

いかわ

2004 新年号

平成16年1月1日発行

広報
いかわ
566

編集・発行
井川町役場情報課

〒0181596
秋田県南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口78

☎018(874)4413
FAX(874)2600

印刷/秋田協同印刷株式会社

人口などの動き
(12月1日現在)

・人口	男	2,885人 (-4)
	女	3,186人 (-15)
	計	6,071人 (-19)
・世帯数		1,755戸 (+9)

()内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(11/21~12/20)

お誕生おめでとう

鈴木 蓮 (純、美加子・長男) 小今戸
若狭 李 (善友、弘子・二女) 海老沢
児玉明希 (謙次、敦子・長女) 小竹花
森田 楓子 (武夫、陽子・長女) 八幡
伊藤 貴矢 (一仁、恵・長男) 田中

ご結婚おめでとう (転入)

伊藤 直人 今戸 (新本籍) (新住所)
安田 宏美 男鹿市 今戸 (天王町)
熊谷 健治 男鹿市 館岡 (館岡)
小林 聡子 小今戸 館岡
森田 明 小今戸 琴丘町 (小今戸)
加藤 昌子 琴丘町 琴丘町 (小今戸)
小湊 教良 仙台市 中下村 (坂本)
牧子 中下村

ご結婚おめでとう (転出)

松田 亮 岩手県 (新住所)
児玉加奈子 海老沢 八郎湯町 (岩手県)
お悔やみ申し上げます。

伊藤 トミエ (63歳・君夫) 街道
小武海 ヤエノ (84歳・弘) 新屋敷
森田 千司 (74歳・潔) 小今戸
小坂 ミネ (87歳・本人) 網木沢

善意

地域福祉基金へ

- ・中下村町内の伊藤勝美さんより、亡父美雄さんの香典返しとして3万円。
 - ・小今戸町内の中山定夫さんより、亡父金作さんの香典返しとして3万円。
 - ・新聞町内の渡部和彦さんより、亡母カネヨさんの香典返しとして5万円。
 - ・新屋敷町内の小武海弘さんより、亡母ヤエノさんの香典返しとして3万円。
 - ・街道町内の伊藤君夫さんより、亡妻トミエさんの香典返しとして3万円。
 - ・田中町内の渡部秀雄さんより、亡母コヨさんの香典返しとして3万円。
- “ありがとうございました”

施設の利用状況 (11月)

()内は累計

環境改善センター	1,191人 (9,670人)
歴史民俗資料館	87人 (293人)
町民体育館	1,525人 (16,013人)
町民武道館	804人 (6,437人)
町営野球場	86人 (3,879人)
ふれあいスポーツ館	327人 (1,013人)
定住促進センター	1,598人 (15,513人)
日本国花苑施設	1,405人 (17,803人)
老人福祉センター	1,727人 (13,075人)
ごみ処理量	76t (689t)
し尿処理量	88kl (799kl)



伊藤憲太郎 / 1945年京都府に生まれる。愛知県立芸大卒業。現代日本美術展、京都彫刻展、日本国際美術展、あおもり野外彫刻展、倉敷まちかどの彫刻展など受賞多数。

SEED - 命

(ステンレススチール、339x143x173cm)

伊藤 憲太郎

日本国花苑の彫刻たち

四季、子供たちの歓声が響くちびっこ広場の北東の端に「SEED 命」はある。大きな銀色の輝きの前に立つ子供たちの声。「えーっ！どうやって作ったんだろっ？」

作品を見上げながら何度もぐるぐると周囲を歩き回る。ひよりのぞき込むと鏡面のように磨かれた球に見えるのは、苑地の風景と、そこに閉じこめられた自分。しゃがんだり、背伸びをしたり、次々に表情を変えてあらわれる顔、空に浮かぶ雲を見ているうちに、まるで「不思議の国のアリス」が迷い込んだ別世界にいるように思えてくる。考え込み、振り返り、ついには誘惑に負けてそっと触れてみる。そして見えない力に引き込まれている自分を発見する。

子供たちの仕草は楽しい。気

がつくと大人たちも同じ仕草で作品を見上げながら、言葉を交わしている。

苑地には様々な彫刻がある。形、苑地の景観との調和、それぞれに作品の前に立ち止まるきっかけがあるが、一番の魅力は作品の中に秘められたエネルギー、作家が創作にかけた情熱に触れることだろう。

伊藤は「命が誕生し、生長を始める時の希望に溢れた力強さ」をこの作品に託したという。多分、子供たちはその想いを一番素直に感じ取っている。エネルギーに満ちた球は、確かに命を育む生命力に溢れていることを実感している。楽しそうに、不思議そうに「SEED」のまわりを巡る子供たち。彼らこそ一番の批評家に違いない。

秋田県立近代美術館館長 小笠原 光

明けましておめでとうございます。新年号の表紙に、佐々木雄雄さんの詩画をお借りし、飾らせていただきました。佐々木さんは「車椅子の詩画家」として有名な方で、昨年夏、佐々木ひであ、花の詩画展示館」というホームページを開設したことも話題になりました。交通事故により自由にならないうちや指から発信される詩は、私たちの心を和ませ、勇気や活力を与えてくれます。

昨年天候は不順でした。でも、夏の低温や雨で稲刈り入れが難儀だったことへのお詫びのように、師走に入っても高温でよいお天気が続きました。万物すべてがこのように貸借が合って、平等に幸福が長く続かないように、不幸もそれを乗り越えたらさっと幸せがやって来る。リストラにあっててもかえって家族の絆が深まる。些細なことでは、髪の毛が薄い人はひげが濃かったり、若い時太いと嘆いていた人が、年取ったら、ふくよかなステキなお婆さんになっていた。考えていくとキリがありません。そう思うことによつてこころが軽くなります。「人生は光と影の模様」教訓にしている言葉です。

今年もよろしくお願いたします。

降りつきた雪の
重さにじっと耐え
雪解けの凍てつくまき
力強く持ちあげ
まぶしいばかりの
黄金色で

春のよるこびきを
告げてくれる
福寿草

その輝きは苦しみを
乗り越えた人
あのさわやかな
笑顔に
どこか似てる





あけまして おめでとー うざいます

町長 齋藤 正寧

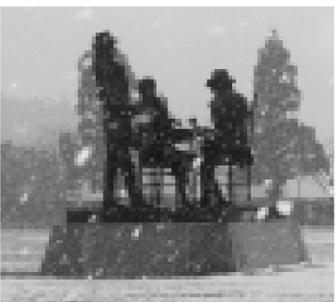


新年おめでとーございます。皆様が良い一年であるよう祈念すると同時に町も全力をあげて頑張りたいと存じます。

昨年はごみの広域処理と合併問題で明け暮れた感があります。合併協議は正念場を迎えます。新年早々には町議選が行われます。合併問題や地域課題の解決のため真剣な議論が展開されることを期待すると同時に、町民一人ひとりが自らの問題として議論を深めて欲しいと存じます。米をめぐる状況は様変わりをしました。08年度までに国による減反が廃止され、生産者の自主減反に移行する見込みです。今年はそのスタートの年になります。転作の国・県補助金

も大幅に変わり、額も減額となります。年末に国の予算案が発表されました。緊縮予算で地方への補助金や地方交付税は予想通り大幅に削減されています。年金や生活保護にも切り込んでいます。景気は回復しつつあると言いつつも、その実感はありません。イラク情勢の泥沼化や自衛隊派遣など国の内外は問題だらけです。どの問題も私たちの日々の生活に無関係ではありません。厳しい年になりそうですが、希望をもって前進する

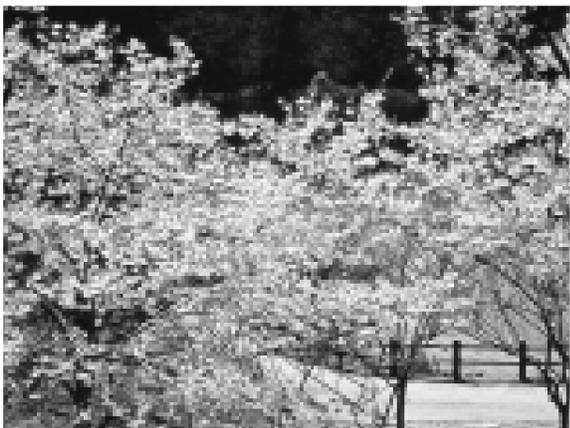
年であるよう頑張ります。町村合併の協議は順調に進み町名や庁舎の位置など合併の基本項目はクリアできる見通しはたつた、と思います。しかし、住民の生活に直結する地域課題に対して解決策を明示しなければ合併は住民の期待と裏腹なものになるでしょう。議論はこれからの積み上げにかかっています。例えば、住民サービスを確保するため支所体制や行政機構をどうするか、スリムで効率的な行政展開のため臨時職員を含



め職員数をいつまでとつするか、住民の医療を担う湖東病院の改築、上・下水道の整備、雇用の確保、商店街の活性化、県立高校の統廃合で五城目高校はどうなるか など、問題は山積みです。上・下水道の整備に限っても問題含みです。広域水道計画は補助対象外で、現在、足踏み状態。新たな水源はあるのか。下水道の整備終了まで現在のし尿処理施設が維持可能かなど。幸い本町は上・下水は完備しているが、水洗化率は70%程度。

だが、現行処理場はあと六、七年で更新期となる。水道も水洗化工事と並行して個々の家庭には旧管から新管への切り替えを行っている。早急に水洗化の必要がある。期限切れの地区でも無利子融資を新年度に再開の予定している。米は今春から届け出さずれば誰でも売買できる。自主減反への移行は必然的に「売れる米」を作る産地はより多く生産できることを意味する。産地間競争が生き残りをかけて激しくなる。その準備は今から必要だ。カントリーで有機米など専用サイロを設けることの検討や大豆の団地化、転作田の有効活用、技術

の確立などやるべきことは多い。廃止するとの情報もある通年施行の圃場整備の転作補助金をどうするかなど町単独補助の体系の見直しや、需給調整で転作面積の変動が予想されることから三年間での補助金のプール計算などで対応すべく検討する。合併を見据えながらコミュニケーション活動強化のため地域公民館の整備を急いでいるが、引き続き今年も宇治木など数館の整備を行う。美しい町づくりのモデル町内の指定、五回目を迎えた桜の森彫刻コンクールを記念し、第一回大賞の荻野弘一さんを含め三人の作家を招待し、石彫の公開制作や町づくりシンポジウムなどを計画する。また、学校改築はどうあるべきか、小・中連携を含め構想をまとめるほか、県の動向を見ながら子育て支援の強化を検討したい。先述のように財政事情は殊のほか、厳しいが、雇用の確保などを含め全力で難局を乗りきる他ない。町民の皆様からも英知を發揮し、町勢進展のためご支援を心からお願致します。



今年はいよいよ申年。よい一年でありますように

干支を迎えて



大山 圭子さん
(街道)
昭和7年生

健康で干支を迎えることができ、幸せです。昨年の、満月と火星の宇宙の天体ショーを観れたことは、一生の心の宝となりました。老いても世界の出来事や、社会の変化、情勢等をキャッチして、一つでも地域や家族に役立つ余生でありたいです。

今年の抱負



三浦 峻さん
(坂本)
平成4年生

僕の今年の抱負は二つあります。一つ目は、バスケットを頑張ることです。五年生は僕一人なので、人一倍頑張つて、優勝できるチームにしたいです。それが必要になります。栄養と睡眠をちゃんと摂り、体を鍛えたいと思います。

今年の干支は申(サル)

さるは古くから、知能が優れている動物として、神聖視され、様々な昔話や慣用語にも登場して、私たちにはおなじみの動物です。昔話の中では、名脇役のサルも、慣用語ではあまりいい意味では使われていません。

でも、「サル」を「去る」と読み替えて、「不況」や「悪運」が去っていったってほしいものです。申年生まれの方々に聞きしました。



「住み良い町、井川」へ

この町に生まれ育ち三十五年、ずっとここで暮らしてきました。特に、都会への憧れもなく過ごしてきました。高校・大学を卒業して、それぞれが夢や目標に向かいこの町を離れる人もいると思いますが、私が大切にしているものは、やはり家族や毎日会っても飽きない友人(仲間)です。そんな友人が近くにいてという事が自分にとって非常に心地良い環境なのだと思います。私の住むところは自然環境が良く、夏には蛍もみられます。又、生活環境も整えられ、交通も大変便利になりました。私にとって「住み良い井川町」も十七年には合併となるようですが娘(一歳半)が、自分の考えを持つ頃には、やはり生まれ育った地を誇りに思えるような、そんな合併であることを期待しています。



石坂 伸人さん
(井内)
昭和43年生

申年に暮らす

何気なく八十四才をかぞえている年月となつてしまいました。私は、十八才で農家に嫁いで、三十五才で主人と病死で別れ、子供達四人の母子家庭となりました。家庭では生きること、少しの田畑を守るため、近所からお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。今は長男夫婦と暮らしていますが、自分の歩んだ道を思い起こすと、今の世の中では通用しないでしょうが、あまりにも恵まれた世の中になったものだと驚いています。

この先も人々と交流し、言葉をかけ合つて清らかに、正直な毎日を暮らせれば申年生まれの私は満足です。



勝田 トスさん
(田中)
大正9年生



工藤 類さん
(大妻)
昭和55年生

今年こそは！

去年からスノーボードを始めました。私は内心その道の「華(?)」を目指していました。しかし現実には悲しいかな、滑るところが雪面に顔から突っ込んだり、全身筋肉痛になったりと、散々なものでした。さらにはあまりのよきの悪さに泣いてしまった苦い思い出もあります。

今年、道具を新調し、去年の二の舞を踏むべからずと、気持だけはやる気十分です。その分、スキー場にも積極的に足を運んで、早く上手になりたいと思いません。去年のくやし涙が、嬉し涙となるように、スノーボードの華を目指して頑張ります。



伊藤 政秋さん
(宇治木)
昭和19年生

還暦を迎えて思うこと

この年齢まで大きな病気もしない丈夫な体に生んでくれた両親と、見知らぬ土地に嫁いできて三十年余も共に頑張つてくれた妻に感謝したいと思う。我々年代の人間は仕事第一人間が多いと思う。私もその一人で、家庭や子供の事は妻任せで仕事仕事の人生だった。でもこれから先リタイヤしたら、若い頃からの夢である、時間を気にしなくてもよい、のんびりした日本一周旅行をしたい。またこれからの生きがいとして、シルバー人材センターに登録して、自分の今まで培った趣味や技術、そして資格を生かして、少しでも地域や町の方々の役に立つことをしていけたらと思う。



中道 環さん
(今戸)
昭和43年生

この町大好き

自然がいつぱいのこの井川町。私は大好き、子供達も身近に自然があることが当然だと思っています。でも母親としては、同年代の子供達が集う場所、機会がもつとあつたら、今より楽しいのになあと思っています。同年代の子供同士が遊ぶ姿は、とても生き生き楽しそう。そう思っているのは私だけではないと思っています。

でも一番の願いは、子供達も、この町大好き、と言ってくれることかな？



鷲谷 淳さん
(海老沢)
昭和31年生

新年に思う

井川町に居を構えたのが十二年前の申年。引越したばかりで右も左もわからない状況の中、御近所や町内の方々から温かい声をかけていただき、我が家はたちまち井川町に親近感を覚え、四季折々の豊かな自然と町内の方々のやさしさに支えられ、娘達も健やかに、心豊かに成長してくれました。私自身、この町の出身ではなく、生涯この地で暮らしていくことに、多少なりとも不安を感じていましたが、今では地元出身の妻以上に地元を馴染んで、日々楽しく過ごしています。暗い二コースの続く昨今ですが、我が家はいつも笑いの絶えない一年に思いま

井川町に住んでいる申年生まれの方は四七〇名

地域活

域

に

す

ワ

老



急速に進む高齢化社会や変化する社会情勢の中で、高齢者の知識や技能、豊かな経験を社会に生かしてもらうことで、高齢者自らが健康で明るく生きがいを感じられるよう、又高齢者の就業を促進することで、活力ある社会を目指そうと井川町シルバー人材センターが設立されました。

このシルバー人材センターは、かねてより準備を進めていて、十二月十二日、農村環境改善センターで、設立準備委員をはじめ、登録会員や事務的なお手伝いをする社会福祉協議会の職員などが出席して設立総会が開かれました。

現在の登録会員は三十一人。シルバー人材センターの内容を多くの方に理解していただき、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりを目指します。

シルバー人材センタースタート

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターでは、臨時的・短期的な性格の仕事を民間企業や一般家庭、公共団体などから請けて、生きがいを求め、仕事を通じて社会参加をしようとする高齢者の方々に対して提供します。

登録できる人

おおむね六十歳以上で、働く意志のある健康な方ならどなたでも入会できます。共に働き、地域社会に貢献する喜びを求めて三十一人の方が登録されました。



高橋 又男さん
(新 間)

健康のためにいいと思って登録した。木材加工の仕事をしていたが、退職後、グラウンドゴルフに誘われて楽しんでいる。仕事を通じての交流もしたいと思っている。

登録するときは恥ずかしいような気もしたけれど、冬期間は何もしないでいるので、体を動かしながら、友達と楽しみながら、できればいいと思っている。ずっと働いてきたので働くことが体にしみこんでいて元気がつちは働いていたい。



遠藤 和子さん
(今 戸)

働いた仕事の内容と仕事量に応じて、配分金が支払われますが、一定の就業日数や収入を保障することはできません。入会を希望する方は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、シルバー人材センター事務局(井川町社会福祉協議会)へ申し込んで下さい。年会費は千円です。事務局から要請がきて就業するときは、発注者の意向をよく理解し、指示に従い「誠実」に仕事を行うことを基本とします。

会員登録状況 平成15年12月12日現在
(単位:人)

年齢	男	女	計
55歳			
56歳	1		1
57歳			
58歳			
59歳		1	1
60歳		1	1
61歳	3	1	4
62歳	2	1	3
63歳		1	1
64歳	2		2
65歳	3	1	4
66歳			
67歳	3	1	4
68歳	1	1	2
69歳		1	1
70歳	1	1	2
71歳	3	1	4
72歳			
73歳			
74歳			
75歳			
76歳			
77歳			
78歳			
79歳	1		1
80歳			
合計	20	11	31

会員登録者希望職種 平成15年12月12日現在
(単位:人)

職 種	男	女	計
大工仕事	2		2
建具職			0
障子張り	1		1
除雪	12		12
冬囲い	12	1	13
草取り	11	9	20
草刈り	14	1	15
植木・庭木	7		7
家事・清掃	3	10	13
事務補助	1	1	2
宛名書き	3	0	3
賞状			
運転手	11	3	14
農作業	11	5	16
宿直	9		9
施設管理業務	6		6
合計	103	30	133

会員登録申込・発注者連絡先

詳しいことは

井川町シルバー人材センター

TEL874 2611

(有)4440

井川町社会福祉協議会



会就業報酬配分金単価(案)

(単位:時間・枚・日/円)

職 種	報酬配分金	備考
大工仕事	1,000	材料費別
建 具	1,000	"
襖張り	普 通	1,000/枚
	幅 広	1,600/枚
	板 戸	1,500/枚
障子張り	普 通	700/枚
	雪 見	700/枚
	出 窓 等	(大) 600/枚 (中) 500/枚 (小) 300/枚 欄間 200/枚
除 雪	1,000	
冬 囲 い	800	材料費別
草 取 り	600	
草 刈 り	1,000	機械持参、燃料代込み
農 作 業	600~650	畑作業600、田作業650
植木・盆栽	700	
庭木の剪定	700	
家 事	600	
清掃	屋 内	600
	屋 外	700
事務補助	600	
宛名書き	肩書きなし	硬筆20 毛筆30
	肩書きあり・2行	硬筆30 毛筆40
	肩書きあり・3行	硬筆40 毛筆50
賞状書き	100~2,000	1枚単価、氏名のみから、全文まで
運転手	普 通	800
	大 型	1,000
宿 日 直	4,500	日給
施設管理業務	700	

発注者は報酬に5%相当の事務費を加え、作業費として支払うことになります。

発注者の皆さんは

民間企業、一般家庭、公共団体の中で高齢者に適した仕事がありましたらご連絡下さい。
仕事の発注や作業条件は事務局に連絡し、派遣された会員に直接要請はしないことになっていきます。また原則的には派遣会員を指名することはできないことになっていきます。地理的に近い地区から派遣していくことになりますが、職種によってその限りでないこともあります。

どんな仕事

技能を生かす
・植木の手入れ

- ・一般家庭や公園、公共施設等の植木の剪定、刈り込み等の作業
- ・襖・障子張り
- ・一般家庭等の襖や障子の張り替え作業
- ・大工、左官、塗装
- ・冬囲い、除雪
- ・農作業
- ・除草、草刈り
- ・経験 資格を生かす
- ・家事サービス
- ・一般家庭の清掃、洗濯、買い物、食事の世話など
- ・毛筆、筆耕
- ・事務補助、受付
- ・運転手

設立総会では参加者から「仕事はどれくらいあるのか」「仕事の割り振りはどうするのか」「年金の受給額や税金に影響はないのか」など活発な質問が出されました。事務局では、年金や税に関して更に詳しく調査をし、就業に関しては事務局が仲介して会員間の公平さを保ちたいとしております。登録された皆さんにお話を伺うと、「元気で働けるうちは働きたい」「働くことで体も心も健康になれる」「社会にでてみんなと交流したい」など、意見が聞かれました。中には、報酬があることに少し抵抗も感じている。

年取ったからといって家の中に閉じこもってはいないで、みんなとふれあっていたい。自分にもできることがある。体の丈夫なうちに、一人暮らしの方や体の弱い方に代わってやってみようと思ってる。



石井 フミさん (八幡)



小林 弥兵衛さん (施田)

人の役に立ちたいと思って登録した。草刈りや障子張りならまだ自分にもできると思うので、人に喜んでもらえるのがうれしい。仕事の依頼が来るのが楽しみです。

抗感もあるようでしたが、それは、仕事に対する責任感や達成度が求められています。高齢者がこれまで培ってきた知識や技能・経験などを生かしていくことは、本人の生きがいでもあります。より、地域活性化にもつながります。町のあちこちで高齢者の方が元気で働けるよう町の皆さんの協力もお願いします。

五城目町・八郎潟町・井川町

合併は!?

十月三十一日 五城目町・八郎潟町との合併協議会が設置され、三回の協議会が開かれました。協議の内容や進み具合はどのようなのでしょうか。

法定合併協議会とは、地方自治法等に基づいて設置されたもので、合併に関するあらゆることを協議する組織です。具体的には、町民の利便性や住い

まちづくりをすすめるために条例・規則等を制定し、事務やサービスを行っていますが、合併と同時にこれらの条例等が原則として失効します。これは、五城目町や八郎潟町も同様です。このため、合併後も同様の事務やサービスを行い、行政運営をスムーズにするために、各町の異なった点や使用料等を協

議する必要があります。また、合併後のまちづくりをどのようにすすめるか、どのようなまちにするか等、合併後の基本計画について協議し、国や県からの財政支援を受けるために「新町建設計画」を策定する必要があります。

合併の方式は、第一回の法定協で、新設合併(対等合併)とすることを確認しています。したがって、合併と同時に「井川町」という自治体はなくなり、



町議会議員選挙

一月十八日(日)

告示日 平成十六年一月十三日(火)
立候補届出の受付 午前八時三十分~午後五時、
役場大会議室
期日前投票期間 一月十四日(水)~十七日(土)
午前八時三十分~午後八時、
役場二階会議室

住みよい町は
あなたの
一票から

投票日 平成十六年一月十八日(日)
午前七時~午後七時
第九投票所は午後六時まで

選挙のお問い合わせは
井川町選挙管理委員会へ
TEL874 4425
(有) 4511

新町の名前を考えてネ

町長や各種委員会の委員等の特別職も失職することになります。このため、合併後五十日以内に首長選挙が行われることとなります。議会議員や農業委員については、特例がありますので、今後協議会で協議することになります。

新町の名前は「五城目」「八郎潟」「井川」の既存三町の名称を使用しないで、公募を行うことになりました。(左文参照)
合併の期日は、平成十七年三月三十一日が財政支援の受け

合併に関する地域住民の関心を高め、積極的に参画してもらうため、新町の名前について公募します。三町の名称は使用できませんが、漢字やひらがなでこの地にふさわしい名称の応募をお待ちしています。
応募資格 小学生以上 一人一点
募集期間 一月五日~二月十五日
応募方法

られる期限なので、この期間内の合併を考えていましたが、先頃、十七年三月三十一日までに合併することを町議会で議決し、県知事に合併申請すれば同一条件で財政支援が適用になる等、法が改正される見通しであることや、サービスの均一化について充分協議し、町民の理解を得る必要がある、又電算システム等、移行に長期間を要することから、各町の決算が確定した以降とすることが確認されています。

必要事項
新町の名前(ふりがな)
名称の理由 住所 氏名
年齢 電話番号を明記
郵送(専用応募はがき・官製はがき・封書)
電子メール
FAX 等で応募
応募用のはがきは、全戸に配付されますが、家族分がほしい方は、役場や駅、公民館、農協等にもあります。
役場では「応募箱」を用意しましたので、これに投函する場合は切手を貼る必要はありません。小学生や中学生は、学校でも回収します。
詳しいことは
井川町役場 総務課
(有) 4561・4551



可決された主な案件

議会選出監査委員の欠員により、伊藤勝義さん（小泉）を選任しました。一般会計に3,280万円を追加し、予算総額を29億4,900万円としました。



補正の主なものは

- ・可燃ごみ処理委託費 154万円
 - ・水田農業対策費 156万9千円
 - ・側溝整備工事費 3,536万9千円 等の追加補正
 - ・日本国花苑の遊歩道整備工事費等 358万円
 - ・定住促進センター整備工事費等 102万9千円
 - ・橋梁塗装工事費 144万5千円 等の減額補正
- 国保事業特別会計から1,810万4千円追加し、総額を5億9,267万3千円としました。介護報酬見直しシステム改修委託料等によるものです。農業集落排水事業特別会計は690万円を減額し、予算総額7,259万4千円としました。水道事業会計、収益的支出の営業費用予定額に117万4千円追加し、9,755万6千円としました。

公共工事の発注状況

地方特定道路整備事業坂本井内線舗装工事

落札 / 15,382,500円 業者 / 秋田瀝青建設(株)

町道舗装補修工事

・今戸飯田川線他 落札 / 5,617,500円 業者 / 株式会社 藤管与組

・湖東線 落札 / 2,467,500円 業者 / 株式会社 エレキ

町道海老沢10号線改良舗装工事

落札 / 3,811,500円 業者 / 高勇建設

町道側溝改良工事

・今戸湖東線 落札 / 4,672,500円 業者 / 川原建設

・下村小竹花線 落札 / 2,877,000円 業者 / 井川建設

町道大倉小泉線ほか側溝改良・防護柵設置工事

落札 / 2,383,500円 業者 / 株式会社 ソタ建設

町道新道線井川新橋塗装工事

落札 / 5,355,000円 業者 / 平野塗装工業(株)

羽立第2団地町営住宅外壁改修工事

落札 / 2,310,000円 業者 / 株式会社 加賀昭塗装

羽立団地特賃住宅給湯設備工事

落札 / 2,047,500円 業者 / 八柳設備

農業集落排水事業施田地区第21501号工事（八幡地内管渠布設工事）

落札 / 19,425,000円 業者 / 株式会社 鈴木建設

農業集落排水事業施田地区第21502号工事（八幡地内マンホールポンプ設置工事）

落札 / 4,620,000円 業者 / 三光テク(株)

国花苑遊歩道改修工事

落札 / 4,735,500円 業者 / 高勇建設

地区分館建設改修工事

・海老沢分館 落札 / 12,705,000円 業者 / 株式会社 山建設工業

・八幡分館 落札 / 4,935,000円 業者 / 株式会社 湊建設

・泉岳地区集会所 落札 / 1,302,500円 業者 / 株式会社 山建設工業

消防団第六分団機械器具置場建築工事

落札 / 8,893,500円 業者 / 株式会社 小林組

町道側溝改良工事

・田中4号線ほか 落札 / 5,932,500円 業者 / 株式会社 小林組

・小今戸8号線ほか 落札 / 6,079,500円 業者 / 株式会社 遠藤組

・施田赤沢線ほか 落札 / 4,998,000円 業者 / 株式会社 三草建設

・今戸湖東線ほか 落札 / 5,670,000円 業者 / 株式会社 門工業前

・新屋敷6号線 落札 / 2,677,500円 業者 / 株式会社 協タ建設

・街道上村1号線 落札 / 2,572,500円 業者 / 川原建設

議 会

12月定例会



12月定例会が12月9日から10日までの会期で開かれました。9日の本会議では、町長の行政報告の後、1議員による一般質問が行われました。上程された議案は、平成15年度補正予算など8議案が提出され、原案どおり承認、可決されました。町長の行政報告や可決した案件の中から主なものを紹介します。

行政報告要旨

米の出荷状況と生産調整対策

十一月末現在の出荷数量は五万五千四十俵と、目標数量に対して一万一千俵余り少ない状況であり、これは、日照不足により、籾数不足と千粒重が低下したことと一部に発生したもち病の被害によるものです。こうした状況不良により、農業共済組合に届け出た被害農家数は二百二十九戸に上り、面積にして、町の水田面積全体の約三分の一にあたる三百四十一ヘクタールとなっています。被害農家の救済策については、国ではすでに天災融資法の発動を決定しており、現在、融資に対する調査を進めています。町でも、需要額が決定次第対応してまいります。

一方、米の品質は、一等米比率が九五%と非常に高く、昨年同期より二ポイントも上昇しており、カメムシ等、病害虫に対する薬剤散布および耕種的防除効果が出たことや、刈り取り時期を延ばしたことにより、登熟歩合が平年並み程度まで上がったことが考えられます。

次に、来年度から始まる米政策については、補助金の交付体系が、町で策定する水田農業ビジョンによって産地づくり交付金が支払われる仕組みになることから、現在、ビジョンの策定を急いでいるところです。今月中には、作目別交付金額のガイドライン等を示し

たいと考えています。



五城目町・八郎潟町との合併

「五城目町・八郎潟町・井川町合併協議会」を設置し、今後は、新町のまちづくりの基本となる重要な事項（合併協定項目）や、新町建設計画の策定など充分協議を重ねるとともに、三町の意思の疎通を図り、合意に向けて努力します。新町の名称は、既存の「五城目」「八郎潟」「井川」の三町の名称は使用しないで、募集することになりました。応募された中から新町の名称の候補を選定するための小委員会も組織され、本町からは、齋藤一男氏と齋藤肇氏が委員となっています。

合併期日については、「今後の地方自治制度のあり方に関する答申」を受け三町の町長、助役が協議し、平成十七年三月、県に対して合併申請を行い、平成十六年度決算の出納閉鎖後に合併する旨で合意し、次期合併協議会に諮る方向です。新町の事務所的位置については、新庁舎の建設は避け、五城目町の庁舎を本庁とした場合を想定した本町の町民サービスの在り方や組織体制を検討します。

一般廃棄物の広域処理

八郎湖周辺六市町村廃棄物対策協議会では、建設候補地を若美町野石字二ツ森地区とすることで合意したところであり、若美町では、地域から同意を得るため、住民説明会を開催しております。住民説明会では「地域として反対しない」との一定の理解を得ています。

なお、協議会の事務局を男鹿市役所旧庁舎に設置し、平成十六年四月の一部事務組合設立に向け、費用の負担割合を含めた組合規約並びに条例、規則等の整備を進めています。

「首都圏ふるさと井川会」発足十五周年記念総会の開催

今年で発足十五周年を迎えた「首都圏ふるさと井川会」の記念総会が、去る十一月十五日、日本青年館で開催されました。当日の出席者は、首都圏からの百二十人に加え、町からの参加者や十五周年記念にあたり招待した東京地区秋田県人会連合会の関係者など、合わせて約百五十名でした。

初代会長として永年にわたり会の発展に尽力された桑名忠夫名誉会長に、ふるさと井川会から感謝状と記念品が贈られました。また、ふるさと井川会から発足十五周年の記念として、町に金一封（六十万円）が寄せられており、有効活用すべく今後検討したいと考えています。

町史編さんについて

既存町史の編さん経験者を中心に町内の七氏で組織する「井川町史編さん委員会」が発足しました。既存町史は町発足三十周年記念として発刊したもので、今回の編さんは、その後の二十年間の足跡を体系的に整理、現町史の続編と位置づけ、町村合併をひかえ、期間も限られていることから、発足五十周年を迎える平成十七年一月には発刊の目途をつけたいと考えています。

桜の森彫刻コンクール第五回展 記念、仮称「井川町彫刻シンポジウム」の実施

桜の森彫刻コンクールが、来年度で五回展を迎えるにあたり、その記念と

して「井川町彫刻シンポジウム」の開催について検討を進めています。国内の著名な彫刻家を招待し、一定の期間町内に滞在していただきながら、日本国花苑を会場とする石材彫刻の公開制作を中心に講演会やシンポジウム等を開催するもので、招待作家には第一回桜の森彫刻コンクール大賞受賞者である萩野弘一さん（新潟県）ら三名を予定、開催期間は、第五回コンクール終了後の平成十六年七月から八月末までの約四十日間を見込んでいます。

公共下水道等の水洗化促進

平成二年度から供用を開始した公共下水道や農業集落排水事業の水洗化促進については、供用開始から五年以内

に工事を行う場合は融資が受けられ、その際、利息を町が全額負担するという利子補給制を実施しています。しかし、五年を経過した地区の水洗化は、あまりすすんでいない状況にあります。そこで、五年を経過した地区にあっても利子補給制度を実施することや、融資金額に合わせて償還回数を変えられるような緩和措置を検討し、水洗化の促進対策の充実を図っていきたいと考えています。

少子化対策の充実

少子化対策について、本町は県の施策に先駆け、妊婦健康診査の拡充、歳児保育の実施、延長保育の充実、広域入所への対応等々こともセンター建



設に際して計画された乳幼児対策の役割を果たすとともに住民の保育ニーズに対応した体制づくりをすすめてきました。しかし、第一子の歳児、第三子以降や母子父子家庭等の無料化により、全体的に少子化対策としての一貫性に欠ける面があることや、幼児教育に対する影響も懸念されることから、県に対して施策の拡充を要望するとともに本町としても子育て支援対策の充実・運営について検討しながら、幼児教育の充実にも努めています。



3町合併も懇談会 任意合併協議会 法定合併協議会設立と進んできました

- 7月.....
- ・井川町生活安全推進協議会発足、毎月10日を「事故ゼロデー」と定める。
 - ・井川町消防団小型ポンプ操法・規律訓練大会開かれる。(第6分団が両部門で優勝)
 - ・英語指導助手のリチャードさんが3年間の指導を終え、井川を去る。
 - ・伊藤秀紀さん(今戸)が内閣総理大臣杯争奪第38回全県真鯛釣り大会で75cmの真鯛を釣り上げ優勝。

- 8月.....
- ・五城目町、八郎瀧町、井川町任意合併協議会設立。
 - ・全国中学校体育大会において、井川中バスケットボール部男子3位、女子ベスト8入りを果たす。
 - ・新しい英語指導助手にシュリーン・サラマティアン(カナダ)さんが赴任。
 - ・さくら町内で初めての夏まつり開催。
 - ・町民体育大会、雨で2年連続中止。

- 9月.....
- ・今夏の日照不足、多雨の影響で稲作に著しい影響。
 - ・小今戸と新屋敷地区をつなぐ「すざきばし」開通。

- 10月.....
- ・教育委員会委員に小玉昭夫さん(寺沢)再任。
 - ・敬老式、金婚を祝う会同時に開催。
 - ・町村合併について再度、座談会、アンケート調査を実施。
 - ・五城目町、八郎瀧町、井川町法定合併協議会設立。
 - ・第18回アップルマラソン、260名がゴールをめざす。



大活躍だった井川中学校バスケットボール部男子全国3位・女子ベスト8は、町民に活力を与えました

- ・町の最高齢者、高橋トメさん(103歳上村)が天寿を全う。

- 11月.....
- ・第40回産業祭、第32回文化祭が役場周辺施設を会場に開催。
 - ・いかわを拓く町民のつどい、テーマは町内会活動を見直す。
 - ・じまんこハウス(農産物直売、食材供給施設)オープン。

- 12月.....
- ・井川町シルバー人材センター設立。
 - ・こどもセンター(県食育事業モデル園)で食教育の実施。

この一年 いがわ



“第4回桜の森彫刻コンクール”町民賞「FAMILY 桜」せちがらい世相の中で、ほのぼのとした優しさを感じます



“寒い夏”と、日照不足の夏はサルスベリの花つきに悪い影響をおよぼしました

- 1月.....
- ・平成14年無火災達成～消防団出初め式。
 - ・老人福祉センター「ゆうゆう」の利用者が20万人を突破。

- 2月.....
- ・斎藤正寧町長、無競争で7選。
 - ・広報いかわ「市町村合併」について臨時増刊号発行。
 - ・町内29会場で市町村合併に関する座談会行われる。



2月 斎藤町長が7選を果たし、職員に迎えられる

- 3月.....
- ・市町村合併について町民18歳以上を対象にアンケート調査実施。
 - ・元井川町英語指導助手のステイファニーさんが教え子8名と共に来町。

- 4月.....
- ・地域イントラネット運用開始。
 - ・五城目町、八郎瀧町、井川町による合併懇談会設立。
 - ・元横綱千代の富士が町武道館相撲場で子どもたちの稽古を見学。
 - ・紙類リサイクル推進により、古新聞雑誌等の収集始まる。
 - ・国花苑さくらまつりでラジオ公開生放送実施。
 - ・町の行政相談員に工藤智敬さん(今戸)再任。
 - ・小学校ふれあい学習11部会で、地域の学習支援サポーター(地域の先生)による指導始まる。

- 5月.....
- ・二田クラさん(さくら苑、寺沢出身者)が、100歳の誕生日。
 - ・2005年全国さくらシンポジウム、日本国花苑での開催決まる。
 - ・第12回あきたりゾートラインはつつ歩こう会、参加者297人、完歩者222名。

- 6月.....
- ・第4回桜の森彫刻コンクール、“Cycle 90°「風の予感」”(松本薫作 兵庫県)が大賞受賞。
 - ・町づくり懇談会が8日間の日程で開催。

春爛漫、染井吉野桜に続き、八重桜も見頃を迎えました住宅センター後ろでは、“花見茶会”が開かれました



街のいい顔みつけた!



公民館だより

花いかだ

TEL(874)4422 有線4443

子育て情報 すくすく

まてまて遊び

ハイハイで追いかけてたり、赤ちゃんの速さでゆっくり追いかけてたり、お母さんが逃げるのを赤ちゃんが追いかけてたりして遊びます。
赤ちゃんは追いかけて遊ぶのが大好きです。追いかけてこの最後は、「つかまえた」とぎゅーと抱きしめてあげましょう。体を動かして遊びながら、お母さんとのスキンシップが楽しめます。いっぱい、遊んであげてね!

赤ちゃんとの スキンシップ!!



保育室の引き出しの中にもちやや洋服を入れておくと、開けたり閉めたり、中から出したり入れたり…。かばんを置いておくと、中に何が入っているかな?と手を入れたり、肩にかけて歩いたり…。大きなスリッパをはいて、ご機嫌で歩いたりなど。

まねっこしようぞう …イタズラ、だーいすき…

好奇心が旺盛になり、大人のしていることをしっかりと見て、真似たりするようになってきました。
成長の過程でも大切な、「いたずら、だーいすき」の思いを十分受けとめてあげたいなと思っています。

子どもセンター よちよちチーム(0歳室)より

全町バスケットボール・3P・フリースロー大会

とき: 1月25日(日) AM9:00 開会式
会場: 町民体育館
バスケットボール大会参加区分(男子の部・女子の部)
町内会単位
中学生、職場、町内グループ等
3P・フリースロー大会区分
3Pは中学生から19歳まで
フリースローは20歳以上の人
参加希望チームは、1月24日(土)の午前中までに町民体育館(TEL874-3668、有線4285)へ申し込んでください。

教室・講座	開催日・時間	会場・内容
いかわキッズクラブ	17日(土) 10:00	公民館「郷土食」
和太鼓サークル	10日(土) 10:00 24日(土) 15:00	公民館 公民館
自学自習支援事業	17日、24日、31日(土) 10:00	公民館
井川高齢大学・大学院	23日(金) 9:30	公民館「課題別学習」

合同厄払い・還暦祭

とき: 2月1日(日) 午後1時30分
会場: 井川町公民館
対象
・33歳 昭和47年1月1日~48年4月1日生
・42歳 昭和38年1月1日~39年4月1日生
・還暦 昭和19年1月1日~20年4月1日生
合同厄払い還暦祭は実行委員会で実施します。
お問い合わせは 井川町公民館へ
TEL 018-874-4422 有線4406

教室・講座	開催日・時間	会場
手話講座	6日、20日(火) 19:00	公民館
英会話教室	20、27日(火) 18:30、19:50	公民館
3B体操講座	7日、21日(水) 10:00	公民館
絵手紙講座	8日、22日(木) 9:30	公民館
お茶を楽しむ	27日(火) 15:00、19:00	公民館

1月の公民館活動

介護保険

40歳以上のみなさんは、お住まいの町が運営する介護保険の加入者(被保険者)です。年齢によって、第1号被保険者と第2号被保険者の2種類に分かれ、介護サービスを利用できる条件や保険料の決め方が異なります。

65歳以上の人は第1号被保険者

介護サービスを利用できるのは
介護が必要であると認定された人(どんな病気やけががもとで介護が必要になったかは問われません)
65歳になった月に保険証が交付されます
こんなときに保険証が必要です
要介護認定の申請(更新)
介護サービス計画作成の依頼
介護サービスの利用 など

保険料

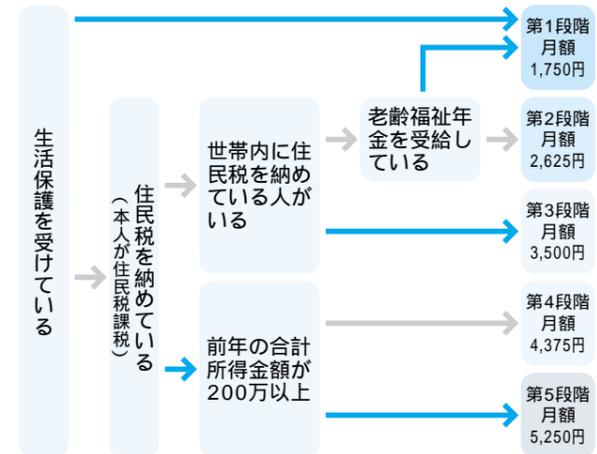
年金から天引き 社会保険庁へ
個別に納付 町へ

町ごとに保険料の基本額を決定

65歳以上の人(第1号被保険者)の介護保険料は、私たちの町村の介護保険の運営にかかる費用の総額(利用者負担分を除く)のうち、第1号被保険者の保険料が負担する割合(18%)に応じて決まります。一人ひとりの保険料は、低所得の人に過重な負担とならないよう、所得段階別に計算されます。

井川町では介護保険料の見直しが行われましたが今期(平成15~17年度)についても前期(平成12~14年度)と同じ、介護保険料に据え置かれました。

あなたの所得段階は?



詳しいことは

役場健康課 介護保険係
TEL 874-4417 (有)4432

40歳からの64歳の方は第2号被保険者

介護サービスを利用できるのは
老化が原因とされる病気(特定疾病)により介護が必要であると認定された人(特定疾病以外が原因となって介護が必要となった場合は対象とはなりません)

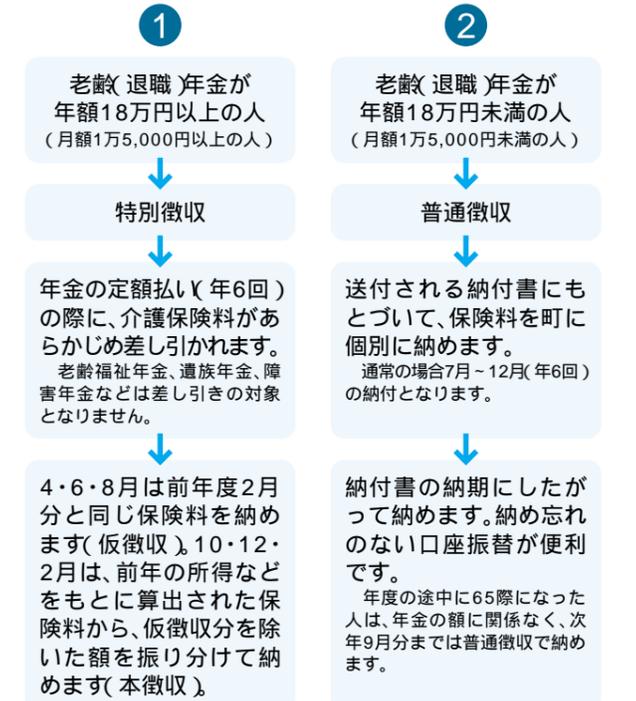
保険料

国保、健保などの医療保険料と合わせて納付
社会保険診療報酬支払基金へ

介護保険の財源は、国や自治体の負担金と、40歳以上の方が納める保険料でまかなわれています。これは、みなさんが受ける介護サービス費用の保険給付分や、介護サービスの整備など介護保険事業にかかる費用にあてられます。

保険料の納め方は2種類

保険料は原則として年金から納めます。納め方は、年金額によって2種類の方法に分かれます。なお、第1号被保険者として保険料を納めるのは、65歳になった日(65歳の誕生日の前日)の属する月の分からです。



年金額18万円以上でも、こんなときは町への個別納付(普通徴収)になります

年度の途中で65歳になったとき
年度の途中で他の町から転入したとき
年度の途中で所得段階の区分が変更になったとき
年度の初め(4月1日)の時点で年金を受けていなかったとき など

井川町教育懇談会



12/11

子どもたちの問題行動の背景を探る

～井川町教育懇談会～

子どもたちの健全育成や井川の教育に携わる方々140名が参加して、井川町教育懇談会が公民館で開かれました。

「子どもが『自分』を形づくるとは」と題して、長信田の森診療クリニックと生活塾自在館を主宰している児玉隆治氏が講演。子どもたちの問題行動の背景となっていることや私たちがどのように関わっていけばいいかなどを、臨床活動でのデータを元にスライドを使って説明。

参加者等は、実践活動から得たお話に、納得した様子で聞き入っていました。



末広や四手を飾って出来上がりです

12/20

来年の「安全」を願って

八田大倉保野子老人クラブ（会長伊藤勝蔵）では、恒例の注連飾りづくりが行われました。

町内から受けた注文の数は、「交通安全」「家内安全」合わせて170個を超えます。会員は、春に材料となる菅の生える場所の草刈り、夏の菅刈り、そして乾燥、少し気を抜くと、カビたり、きれいな色にならなったりしますので苦心して、材料を確保します。

仕上げのこの日、端正に作られた注連縄に末広や四手をつけて、注連飾りの出来上がりです。

ふれあいと交流を求めて行われたこの事業。今年もストープを囲んで和気あいの作業が続き、これで新年を迎える準備が出来ました。

12/20

ケーキ作りに挑戦

クリスマスを迎える頃になると、各児童館では、クリスマスケーキ作りが行われます。井内児童館でも12月20日、子どもたち27名が参加してケーキ作りが行われました。

生クリームを泡立て、ケーキの生地を飾っていきますが、なかなかうまくいきません。生クリームは手や洋服、顔などのついて周りの人の笑いを誘います。それでもイチゴやチョコレートを飾るとケーキの形が整いました。井内児童館では、それぞれうちに持って帰って、家族で食べてもらうことにしています。子どもたちが丹精込めて作ったケーキ、きっとおいしかったでしょうね。

今日はおばあちゃんがお手伝いです



スポーツの結果です

12/14

第19回全町オープンバレーボール大会

男子の部

- 第1位 JAあきた湖東チーム
- 第2位 井川町役場チーム

女子の部

- 第1位 井川VBCチーム
- 第2位 たんぼぼチーム

第6回ソフトバレーボール大会

トリムの部

- 第1位 街道Bチーム
- 第2位 上村チーム

レディースの部

- 第1位 井川さくら満開チーム
- 第2位 空手チーム



12/2

料理作るのって楽しいよ

～幼児期の食育推進事業～

県では、生涯を通して健康の基礎となる食生活の形成に幼児期から取り組んでいて、井川こどもセンターはそのモデル園に指定されています。

先日、井川町で穫れるほうれん草を収穫体験しました。この日は調理実習に挑戦です。三角巾やエプロン姿もかわいらしく、食生活改善推進員の指導を受けながら調理しました。菜箸や包丁を使うときの目は真剣そのものです。献立が説明されると、「エーッ。お肉をオレンジジュースで煮るの」と慣れないメニューに驚き、「アクはどうして取るの」「これなあに？」等と興味津々。

自分たちで調理したものは、一層おいしく感じたようでした。



調理器具を使うときの子どもたちは真剣そのものです



12/19

お餅おいしいね

～こどもセンターもちつき会～

こどもセンターでは、恒例のもちつき会が行われました。

臼と杵を前に、子どもたちはわくわく。はじめ父兄の方が蒸した餅米を杵でこね、ある程度つき上がるといよいよ子どもたちの出番です。「よいしょ」「よいしょ」のかけ声も高らかに、周りで応援します。でも二人一組でも杵の重さと餅の粘り気負けそう。

つき上がったお餅を、おいしそうに頬張る子どもたちの笑顔に、来年もよい年でありますように。



「お餅がのびてはなれないヨー！」

12/3

笑いながらの食事で身も心も満足

～一人暮らし高齢者激励会～

老人福祉センター「ゆうゆう」で、一人暮らし高齢者の激励会が行われました。参加した36名の方は皆さん生き生きとして、健康で参加できることに感謝していました。

一人で食べる食事と違って、みんなで食べるとおいしく、自然に笑顔がこぼれます。民生委員や福祉関係の職員の隠し芸にもひとときわらかな笑い声が。皆さんいつまでもお元気で。



笑い声が館内に響いて幸せを呼びます

1/25
(日)

井川町農業委員会委員選挙



1月31日に任期満了となる町農業委員会委員選挙を次の日程で行います。

立候補予定者説明会
1月8日(木)午後2時
役場大会議室

告示日
1月20日(火)

立候補届け出の受け付けは、午前8時30分から午後5時まで、役場大会議室で行います。

投票日
1月25日(日)

投票時間
午前7時～午後6時

投票所 コミュニティセンター
健康センター

期日前投票期間
1月21日～24日
午前8時30分～午後8時まで
役場二階会議室

選挙の問い合わせ
井川町選挙管理委員会
TEL 874-4425
(有) 4511

農業委員会の委員選挙権とは

農業委員会は選挙によって選ばれた委員と農協、農業共済組合、町議会それぞれから推薦され、町長が選任した委員とで構成されている行政委員会です。構成委員数は次の通りです。

- 選挙による委員 十人
- 農業協同組合推薦委員 一人
- 農業共済組合推薦委員 一人
- 町議会推薦委員 二人

選挙で選ばれた委員の任期は三年です。

選挙権及び被選挙権は男女の別なく、次の要件を備えている人に与えられます。

- 井川町に住所を有し、満二十歳以上の人
- 十以上の農地を耕作しているか、同居の親族、又はその配偶者で、年間おおむね六十日以上耕作に従事している人
- ただし、離農給付金を支給された人、第三者へ経営移譲(残地十以上未済)している人、後継者へ経営移譲し後継者と同居していない人には選挙権は認められません。

「おばあちゃん、オレ」という電話に要注意!! ～ オレオレ詐欺が多発 ～

県内では、「孫」や「警察官」等を名乗って電話をかけ、交通事故の示談金などの名目で現金を振り込ませてだまし取る、いわゆる「オレオレ詐欺」の被害が相次いでおり、注意して下さい。

オレオレ詐欺の手口

若い男の声で高齢者宅に「おばあちゃん、おれ」などと電話をかけ、電話に出た高齢者が、孫と勘違いし、孫の名前を出して「だが」と尋ねると、その孫になりすまして「交通事故を起こしてしまった。示談金をすぐ払わなければならないので、至急金を送ってほしい。」とか「友達の保証人になったので保証金を払わなければならない。このことは誰にも言わないで内緒で送ってほしい。」などと言って信用させ、指定した銀行の口座に現金を振り込ませだまし取るものです。

また、なかには「県警の者だが、お宅の息子が交通事故を起こした。大至急、示談金を振り込んでくれ。」と「警察官」をかたり、事故の相手と称する者を電話に出せたり、孫娘を装い「墮胎費用が足りない。」と泣きじゃくるものなど手口も巧妙で様々です。

注意してほしいこと

親族からの突然の現金の振込要求電話には、送金する前に必ず関係する親族に連絡を取って事実を確認し、不振に思った場合は、送金することなく直ちに最寄りの警察署に届け出て下さい。

警察が交通事故の示談に関して金額を教示したり、支払いを指示することはありえないことです。

オレオレ詐欺のほか、社会保険庁を名乗って年金や税金の返還名目に現金を振り込ませだまし取る架空請求詐欺事件も発生しております。

不振な時は、警察本部相談センター TEL 863-1111
五城目警察署 TEL 716-252



1月

くらしの情報

役場の電話番号・メールアドレス
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
情報課 jyouhou@town.ikawa.akita.jp	874-4413
税務課 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康課 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設課 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
公民館 (環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

新年のゴミの収集は1月5日から始まります

町の清掃センターでも12/27～1/4までごみの受け入れはできませんのでご注意ください。

献血にご協力をお願いします

日時 平成16年2月4日(水)

- 湖東消防署本署
午前9時30分～10時10分
- 桐ヶ丘療護園・さくら苑
午前10時30分～11時30分
- スズキ部品秋田株
正午～午後1時
- 翠香苑
午後2時30分～4時

井川町商工会 新年会祝賀会

日時 平成16年1月7日(水) 午後1時30分
場所 井川町公民館大ホール
内容 1時30分 新春講演会
3時 祝賀会
会費 3,000円

新春講演会のご案内
「笑いとユーモアで心豊かな人生を」
コミカルなイメージのタレントとして活躍の野津こうへい氏がユーモアたっぷりに熱弁。
1月7日(水) 午後1時30分
井川町公民館大ホール
無料

風しん予防接種を受けましょう

「三日はしか」と呼ばれる風しんは、発疹や発熱などが主な症状で1～3日でおさまる比較的軽い病気です。しかし、妊娠初期の女性がかかると胎児に影響を及ぼすおそれがあります。また、予防接種を受けていない男性が増えると、風疹の流行が起こりやすくなり、妊娠中の女性へ感染させてしまう危険性があります。

これまで風疹にかかったことのない方、風疹の予防接種を受けたことのない方は、早めに接種することをお勧めします。

【費用】 自己負担
経過措置期間が終了しましたので、接種料は自己負担です。

【接種する際の注意点】
妊娠可能年齢の女性の方が接種を受ける場合は自分が現在妊娠中ではないことを確認して下さい。また、ワクチン接種後2～3ヶ月避妊して下さい。

【問い合わせ】
井川町役場 健康課
(有) 4412
TEL 874-4417



たくさんの善意ありがとうございます

～ 歳末たすけあい募金 ～

12月1日から行われた歳末たすけあい運動。たくさんの方々から温かい善意が寄せられました。ありがとうございました。お寄せいただきました義援金は、年末に長期療養者や一人暮らし高齢者の方々に贈られました。義援金の配分については次の通りです。

歳末たすけあい募金

【募金総額】	1,030,040円(275件)
【配分内訳】	
要保護世帯	7件 76,000円
長期療養者	37件 185,000円
福祉施設入所者	92件 350,000円
寝たきり老人等	28件 140,000円
一人暮らし老人	43件 215,000円

配分後の余剰金は運動経費に充当します。

国民年金の保険料は、所得税法上、社会保険料控除の対象と受けられます。

国民年金の保険料は、所得税法上、社会保険料控除の対象と受けられます。

年金受給者の方
源泉徴収票が送付されます。

年齢基礎年金や老齢厚生年金等は所得税上の「雑所得」として取り扱われ、これらを受給している方へ1月下旬までに、「公的年金等源泉徴収票」を送付します。これには、平成15年中に支払われた年金額・源泉徴収税額・扶養親族などの内訳が記載されています。

年金以外に所得のある方は、確定申告の際に必要となりますので大切に保管して下さい。

なお、障害年金や遺族年金は非課税のため源泉徴収されませんので、送付はありません。

1月のカレンダー

- 4日(日) 消防出初め式
- 5日(月) ・県ミニバスケットボール大会
・役場仕事始め
- 7日(水) 商工会新年会
- 8日(木) 農業委員会委員選挙
立候補予定者説明会
- 13日(火) 町議会議員選挙告示日
- 14日(水) 幼稚園、小・中学校3学期始業式
- 18日(日) 町議会議員選挙
- 20日(火) 農業委員会委員選挙告示日
- 25日(日) ・農業委員会委員選挙
・全町バスケットボール大会

2月
1日(日) 井川町合同厄払い・還暦祭

町関係 新年の業務
1/5から通常

施設名	1日	2日	3日	4日
診療所	×	×	×	×
ゆうゆう	×	×	×	
定住促進センター	×			
ごみの収集	×	×	×	×
役場	×	×	×	×

4日送迎
パスなし
2-3日は
PM5:00まで

ぼくたちむしばなかったよ

2歳児歯科検診でむし歯のなかった子どもたちです。



保健だより 1月分

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付・会場
1月20日(火)	すくすく学	平成15年10月生まれ	離乳食について(試食) 神経芽細胞種の説明	9:30-9:45 健康センター
	乳児健診	平成15年9月・6月・3月1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00-13:30 健康センター

・健診の時は問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。
・7カ月児は、離乳食指導がありますので、1時までにお受け付け下さい。

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内容	時間・会場
1月5日(月)	健康相談	骨密度測定、健康、栄養に関する相談等	9:00-17:00
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	健康センター
	わいわい広場	乳幼児と親等が対象。みんなで遊び、情報交換。相談(栄養、歯科)もできます。	9:00-17:00

麻疹予防接種

月日	対象者	受付時間	会場
1月8日(木)	14年1月1日～14年12月31日生まれ 及び7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30-14:00	診療所

日本脳炎予防接種

月日	対象者	受付時間	会場
1月26日(月)	1期初回・12年1月1日～12年12月31日生 7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30-14:00	診療所
	1期追加・1期初回(2回)終了後1年経た子 及び7歳6ヶ月未満で未実施の子		

食生活改善学級

月日	対象者	内容	受付時間	受付・会場
1月23日(金)	学級生	・レクダンス ・講演 演題「未定」	9:00-正午	健康センター

テレフォンカードが当たる 広報クイズ 151

今月の問題
(1)シルバー人材センターに登録した会員は何名いますか。
(2)3町合併による新町の名称はどのようにして決められますか。
(3)井川町の申年生まれには何人ですか。応募の方法
ハガキに答、住所、氏名、年齢、世帯主名を記入してください。
あて先
〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1 井川町役場 情報課 広報係 しめきり
1月20日(当日消印有効)
正解者の中から抽選で5人の方にテレフォンカードをプレゼントします。
前回の答えは、薬剤散布、樹幹注入 自ら考え、行動する町づくり。町内活動を見直す。じまんこハウス
当選者は次の通りです。外木宏明(神奈川県) 桜庭美貴子(天王町) 安谷屋裕子(さくら) 湊洋子(坂本) 遠藤幸子(羽立)さんにテレフォンカードをお送りします。
たくさんの応募をお待ちしています。

井川町役場 018-874-4411
URL http://www.town.ikawa.akita.jp/
E-mail jouhou@town.ikawa.akita.jp

今月のお知らせ

見て! みて!

確定申告の説明会

説明会1:対象者
平成15年分の収入が公的年金だけの方
日時 2月5日 午後1時～
五城館にて

必要な書類
下記の書類と、税務署から送付された申告書(届いていない方には、会場で配布)

- 平成15年分公的年金の源泉徴収票
- 平成15年分生命保険料控除証明書などの社会保険料のわかる書類
- 配偶者の給与や年金収入がわかる書類
- 電卓等計算器具及び筆記用具
- 預金通帳(還付の場合に必要)
- 認印

説明会2:対象者
説明会1以外の方を対象に確定申告書の書き方を中心に説明

日時 1月29日 午後1時～
五城町目役場2F正庁
税務署から送付された申告書持参。
問い合わせ 秋田北税務署
845-1161

産業廃棄物税制度がスタート

県では、産業廃棄物の発生の抑制、減量化、リサイクルなどの適正な処理促進に関する施策の費用に充てることを目的に、平成16年1月1日から産業廃棄物税制度を導入します。

税を負担する人
産業廃棄物の排出業者(中間処理業者を含む)
税率
最終処分場に搬入される産業廃棄物の重量1トンにつき1,000円
税金の徴収方法
最終処分業者が排出事業者又は中間処理業者から税を受け取り、毎月分を翌月までに申告納入
税金の用途
環境にやさしい企業の育成・支援、リサイクル技術などの研究・開発支援など

お問い合わせ先
秋田地域振興局税務課
TEL860-3341

パソコン講習会受講者募集要領

受講資格
男鹿市、南秋田郡に居住する母子家庭の母及び寡婦の方で受講希望の方
受講期間
平成16年1月26日～1月30日

午前9時～午後4時まで(昼休憩1時間)
受講場所 昭和町農村環境改善センター
受講定員 10名
受講料 無料(テキスト代500円)
締め切り 平成16年1月9日
申込先 秋田県ひとり親家庭・就業自立支援センター
TEL018-896-1531

お手玉ありがとう

こどもセンターに井川町更生保護女性会より、「みんなで仲良く元気に遊んでほしい」と動物の形をしたお手玉、60個が贈られました。お手玉には小豆に代わる「ピロ」という安全・衛生面に考慮したものが入れられ、ふくろうやウサギ、ネズミなどの形をしたお手玉に、子どもたちは大喜びでした。

1/24(土) 入場無料 環八郎湖・流域の未来シンポジウム2003 持続する地域 ～ 潟と農、水系と環境への視線～

基調講演、パネルディスカッション、他 昭和町飯田川町組合立羽城中学校 視聴覚室ホール
交流夜学塾 藍ブルーメッセあきた レストラン花の大地

基調講演
「地産地消から“身土不二”農都不二”へ～食と農のあり方を問い直す」 10:15～
講師:熊本大学文学部教授・全国合鴨水稲会世話人 徳野貞雄
「“豊かさ”そして“多職”の潮流～自然と人間の無事な関係を考える～」 12:30～
講師:哲学者・NPO法人森づくりフォーラム代表理事 山内 節
「“水郷・八郎湖”の再生に向けて～霞ヶ浦アサザプロジェクトに学ぶ～」 14:00～
講師:NPO法人アサザ基金理事長 霞ヶ浦・北浦をよくする市民連絡会議事務局長 飯島 博

パネルディスカッション 16:00～
「八郎湖から八郎湖へ、そのあるべき姿を探る」
コーディネーター 秋田県立大学生物資源科学部助教授 谷口吉光
パネリスト 環鳥海・未来の森林プラットフォーム事務局長 作佐部直(榎町) 鈴木 晃(飯田川町) オールグリーン事業団代表 戸澤藤彦(大湯村) 大湯村環境創造21代表 藤田多鶴子(井川町) 井川町生活研究グループ会長 真崎土地改良区理事長 鷲谷與助(五城町)

交流夜学塾 18:00～
「環八郎湖・水郷復活に求められる取り組み」
コーディネーター 北東北広域連携推進協議会会長 賢木新悦

お問い合わせ先
秋田地域振興局 総務企画部 地域企画課
電話 860-3313

プレゼントセッション 15:45～
「八郎湖は、いま～キラキラと命輝け八郎湖～」
秋田県生活環境文化政策課課長 飯沼 隆
「環八郎湖・流域の未来プラットフォームへの参集の呼びかけ」
秋田地域振興局総務企画部長 進藤綱司



甦る想い

伊藤一女 (宇治木)



先日、中学時代の恩師を訪ねた。現在、先生は近くの町で教育長をされている。会って顔を合わせただけで、何十年もの空白は一瞬にして埋められた。私自身、足元をきちんと合わせて座る緊張した中学生に戻ったのだった。先生は当時、私が入っていた卓球部の顧問でもあった。生来の甘い人柄で意気地なしの私は、先生の打

つ球を不器用に追いつながら涙を流すことが何度かあった。そのことが先生から突然送られてきた著書の中で少し触れられていたのだった。私はびっくりした。と同時に恥ずかしくて一人耳まで赤くなった。それ以来、当時のことをたびたび思い出すようになった。つらかったことや情けなかつたこと、少しの楽しかったこと。そして先生から学んだたくさんしたこと。私は先生への感謝の気持ちを手紙に書こうと思った。できるだけ丁寧に心を込めて。だが、どうしても文章がまとまらない。なのに想いは募るばかり。その想いが、あたかもコップの水から溢れんばかりになった時、私は直接会いに行こうと決めたのだった。

部活時代の先生は、きびしく、あたたかく又、おもしろい指導者であった。試合の勝ち負けには余りこだわらず、負けたらといって叱られた記憶はない。むしろ勝って気持ちが成長している生徒には、きびしく叱責した。勝つことより負けることにこそ、学びがある、という先生の教えは今、私の心に染み込んでいると確信している。なぜなら実際にそのあとの人生で、様々な失敗や愚かな行いをくり返すたびに小さな学びを発見したからだ。帰り際に二人でチョッピリ長い握手をした。あいも変わらず涙がこぼれ落ちてしまった。その点において、15才の頃とそれ程変わっていないようであった。



菊田 彩華ちゃん (五歳) 翔ちゃん (一歳)

小今戸 (父・宜紀さん 母・千秋さん)

お姉ちゃんのことが大好きな翔は今日もだっこに大満足。無邪気な笑顔はみんなをHAPPYにしてくれます。



井川短歌会詠草

平穏と日々の健やか幸として干支六度目の新春迎える
居間の障子の貼り替えは業者に依託して新年を迎えん老いの二人も
義妹のアメリカ土産の口紅を初めて引きぬ元日の朝
陽光に映える干し柿は鮮やかなオレンジ色に軒につるさる
「ゆめろん」で「日過」した祝賀会心晴れたり若いも忘れて
頂くも出ずも減りゆく年賀状齢のかさなる師走に思っ
切実にお宅訪ひたしの賀状受けいまずへもなしこの世に在らず
今年こそ健やかにあれと祈りあり暦の表紙めくる朝に
元日の朝の太陽輝きて窓辺に座る吾を包める
御仏と息子夫婦に感謝して新築祝のつからと和む
久々に短歌の友らと「ゆめろん」で賞を受けたる先輩稱つ
願わくば気力漲る年にあれ短歌の道を歩まんがため

- 伊藤ミヤ子 小林 喜作 伊藤 陽子 小林 タミ 工藤 美穂 伊藤千代美 斎藤 真人 遠藤恵美子 鈴木 鉦造 児玉千代子 渡部 光造 すぎきいさむ



松田大海さん (田中) ぼくは、スキー選手か、プロ野球選手になりたい。



幡宮光洋さん (大倉) 自分の夢は、つりの名人になることです。



中道裕樹さん (今戸) 夢は、トラックをやってもうけて親孝行したいです。



藤田恵里佳さん (街道) 自分の店を作って、スポーツけいの物をたくさん売る。



成田笙子さん (羽立) ほぼさんになって、小さい子供とたくさん遊びたい。



鈴木 慈くん (保野子) 秋田高校 (2年) ポート部



昨年の夏は、ほとんど学校での授業を受けることが出来ない状態が続きました。秋田選抜チームの合宿、全日本軽量級選手権出場、そしてミニ国体出場とポーター色の日々でした。鈴木君は高校生になって、中学校時代とは違うスポーツに挑戦してみようと思っていました。友達誘いもあって、ポーター部に入部

クオドルブルという4人で漕ぐ種目に出場しています。大学のクオドルブルとは違って、高校生はコックスと呼ばれる人が指揮や舵を取ります。マイナーなスポーツなのに練習はきつく、自分を出る限界ギリギリまで追い込んで、そこから得られる緊張感や達成感、たまらない魅力があり、自分の心の支えにさえなっていると言います。単純な動作の繰り返しをどこまで続けられるか、無心になって練習を続けるそうです。近頃は「継続は力なり」という格言を強く意識するようになったとか。それにしても悔しかったのは、インターハイ出場を逃したことです。先の試合で勝っていたチームだけに、負けた時は「死に物狂いで練習したんだろな」と思ったそうです。後一年、再度挑戦が始まりま



このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の夜の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Winter Weather Vocabulary 冬の天気に関する単語集

- snow 雪 We need snow for skiing. スキーには、雪が必要です。
- snowflake 雪片 I caught a snowflake in my hand. 私は手に雪のかけらをとってみた。
- hail あられ、ひょう The hail was very big and hard. そのあられは、とても大きく固かった。
- wind 風 The wind blew through the trees. 風は木立を吹き抜けた。
- thunder 雷 He could hear the thunder outside. 彼は外で雷が鳴っているのを聞いた。
- lightening 稲妻 We could see the lightening through the windows. 窓から稲妻が見えた。
- storm 嵐 During the storm, everyone stayed inside. 嵐の間中、みんなは中にいた。
- blizzard 大吹雪 The blizzard started at night so we could not see anything. その大吹雪は、夜に始まったので、何も見えなかった。
- ice 氷 It is not safe to drive when there is ice on the road. 道路に氷がある時に、運転するのは危険だ。
- slush 雪どけ When it starts to rain, the snow turns into slush. 雨が降り始めると、雪が解け始める。